

ゆっくり9月

8月は台風の発生が相次ぎ、月内では10個と、1960年、1966年に並ぶ多さとなりました。60年ぶりのことです。幸い、宮崎県北部では大きな影響はありませんでしたが、空模様を気にする日が多い1ヶ月だったように感じます。

9月に入っても宮崎ではまだ暑い日が続きますが、少しずつ日暮れが早くなり、夕方の空や風にも夏とは違う表情が見え始めます。季節が急に入れ替わるわけではなく、暑さの中に少しずつ秋が混じってくる。そんな時期です。

9月1日より、速度規制標識や中央線、車両通行帯のない生活道路で、自動車の法定速度が原則として時速30キロに引き下げられました。すべての道路が30キロになるわけではありませんが、住宅の間を通る道や、歩行者、自転車と近い距離ですれ違う道では、これまで以上に速度を意識することになります。

車での移動が身近な宮崎では、毎日のように通る道ほど慣れが出ます。見通しの悪い交差点、学校や住宅の近く、夕暮れ時の細い道。少し速度を落とすだけで、周囲を見る余裕も変わってきます。

これは運転に限らないのかもしれませんが。仕事や家事、買い物など、毎日思っている以上に慌ただしく過ぎていきます。そんな中で、少し立ち止まる時間や、気持ちを切り替える時間があることも大切です。私たちの店舗も、地域の中で、日常の合間にほっと息つける場所でありたいと考えています。

秋の気配を感じ始める9月。道路では少し速度を落とし、日々の暮らしの中でも、ときには急がず過ごす時間を持つ。そんな心の余裕を大切にしたいものです。



西谷の丸
代表取締役社長

西谷 淳